

1. まちづくりと一般ボランティアの役割について

町の歴史を振り返ると、町制施行以来数多くの先人の方々が自らの町を自らの手で住みよい町にするために切磋琢磨されてきた。

これからの本当に住みよいまちづくりを進めるために重要と思われる課題は、多種多様なサービスを担うための人材確保であり、町民が日々をいかに楽しく過ごせる時間と労力の提供をできるかにかかっている。行政として、このような視点に立ち各種事業を立案し、町民との信頼関係を構築し、将来にわたり町民相互の楽しみとしてボランティア意識の高揚を図るために、どうすべきかについてお互いに知恵を絞るべきと考える。

住みよいまちづくりのためにボランティアの方々は様々な活動を行い、町や会員間の絆を深め合っている。このような奉仕を目的としたボランティアの役割についてどの様に進めていくのか伺う。

- ① 町民のボランティア活動に対する意識と活動状況は。
- ② ボランティア活動を行う上での課題は。
- ③ 町とボランティア団体との協働を進めるための取り組みは。